

# 意外と手ごわい“ビー玉運び”

青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

2本のレールを操作してレール上の球を定められた位置にある容器に運び落とすあそびです。簡単そうですがなかなか思ったように球を動かすことができず、けっこうたいへんです。私が子どものころは金属製でしたが、今回は簡易なつくりを紹介します。

## 【作例の材料】

- ①竹ひご（3mmφ・36cm）2本
- ②木片（3×3×1cm）2個
- ③プラ段（3×40cm）1枚
- ④ストロー（4mmφ・2cm長）2本
- ⑤押しピン 2個
- ⑥ビー玉（大小）数個
- ⑦ペットボトルのキャップ 数個

## 【つくり】

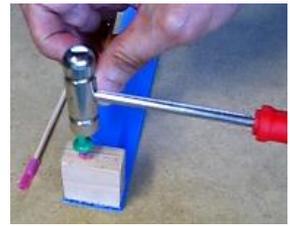
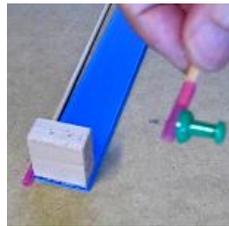
- ①プラ段に木片を接着します。



- ②ストローにホットボンドを入れ、竹ひごの端1cmほど差し込み固定します。



- ③ストロー部分に押しピンを差します。
- ④木片に③の押しピンで留めます。



## 【あそび方】

- ①キャップを床に置きます。
- ②レール（竹ひご）にビー玉を載せます。  
レールを左右に開閉するとビー玉はレール上を動きます。レールを上下させても動きますが、他端が固定されているので少ししか上下できません。
- ③目標のキャップの位置で、レールを開いてビー玉を落下させます。

\*キャップにストーンと落とすのは意外と難しいでしょう。



## \* 動画

<https://youtu.be/9B0tcjXwU2g>